

平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社

コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 高太

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大井 昌彦

TEL 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績 (平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	13,233	5.0	2,523	50.3	2,443	13.4	1,475	18.8
27年9月期第2四半期	12,598	17.0	1,678	5.7	2,154	0.6	1,242	△7.6

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 613百万円 (△66.9%) 27年9月期第2四半期 1,853百万円 (14.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	98.29	—
27年9月期第2四半期	82.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	33,292	19,462	58.5
27年9月期	33,528	19,449	58.0

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 19,462百万円 27年9月期 19,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想 (平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	10.3	4,500	17.8	4,700	10.4	2,900	16.6	193.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年9月期2Q	15,348,720株	27年9月期	15,348,720株
28年9月期2Q	331,735株	27年9月期	331,735株
28年9月期2Q	15,016,985株	27年9月期2Q	15,017,008株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成28年9月期 第2四半期決算短信（連結））は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成28年5月27日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
4. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年10月1日～平成28年3月31日、以下、当第2四半期又は当期間）におきましては、当期間の前半は、一部の市場で当社製品へのユーザー需要が底堅く推移したものの、後半は、世界経済の鈍化傾向、原油価格の下落、為替相場の変動などを背景に景況感に変化が見え始めるなど、当社グループを取り巻く経営環境は、やや低調に推移いたしました。

このような中、当社では、顧客ニーズに即応する製品群の開発に注力するとともに、世界各国の展示会への参加や販売網・商流の整備など、既存製品の拡充と新製品の市場浸透に尽力しました。更に、中長期的な事業拡大を見据えて推進しているインド第3工場の建設準備に尽力するとともに、静岡工場の稼働を徐々に開始するなど、国内の生産能力の拡充にも注力いたしました。

以上の結果、売上高につきましては、豊富な受注残高を背景に着実に製品の出荷活動に尽力したことにより、13,233百万円（前年同期比105.0%）と増収を達成しました。一方で、当期間の受注高につきましては、北米、インド、日本では堅調に推移したものの、一部の地域では受注が伸びず、12,870百万円（同102.0%）と前年同期の水準に留まり、当期間末現在の受注残高については、9,808百万円（前年同期末比95.6%）となっております。

製品別売上高状況

(単位：百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第2四半期	7,372	3,612	846	1,402	13,233
前第2四半期	6,897	3,515	867	1,318	12,598
対前年同期比	106.9%	102.8%	97.5%	106.4%	105.0%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が7,372百万円（前年同期比106.9%）、金型が3,612百万円（同102.8%）、付属機器が846百万円（同97.5%）、部品その他が1,402百万円（同106.4%）となりました。機種別では、大型機や耐熱ボトル用成形機などの売上高が低調に推移したものの、小型の主力製品A S B-12M型などがインド市場などで大幅に販売を伸ばしました。また、中型の主力製品A S B-70D Pシリーズが大幅増収になるとともに、高い生産能力を有するP F 24-8 B型も前年同期の水準を大幅に上回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント（地域）別売上高状況

(単位：百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第2四半期	3,216	2,519	4,823	991	1,682	13,233
前第2四半期	3,342	2,524	4,507	1,005	1,218	12,598
対前年同期比	96.2%	99.8%	107.0%	98.6%	138.1%	105.0%

① 米州

中米市場では増収になったものの、南米市場での減収に加えて、米国などの北米市場でも前年同期の水準を下回ったことにより、地域全体の売上高は3,216百万円（前年同期比96.2%）と減収となりました。セグメント利益も減収の影響により、1,074百万円（同95.1%）と減益となりました。

② 欧州

主要国での景況感が低迷した影響により、主力製品の販売が伸びず、地域全体の売上高は2,519百万円（前年同期比99.8%）と前年同期並みの水準に留まりました。セグメント利益は、営業費用が減少したことにより748百万円（同130.1%）と大幅増益となりました。

③ 南・西アジア

シンガポール販売法人やドバイ販売法人は減収となったものの、大規模市場であるインド市場で前年同期の水準を大幅に上回ったことにより、地域全体の売上高は4,823百万円（前年同期比107.0%）と増収となりました。セグメント利益は、増収効果に加えて貸倒引当金繰入額が減少したことにより、967百万円（同260.1%）と大幅増益となりました。

④ 東アジア

主要市場である中国でユーザーの投資が低調に推移したことにより、地域全体の売上高は991百万円（前年同期比98.6%）と減収となりました。セグメント利益は、固定費が減少したことにより、293百万円（同100.7%）の計上となりました。

⑤ 日本

当期間の前半に販売を伸ばすとともに、後半も大型機などの出荷があり、売上高は1,682百万円（前年同期比138.1%）と大幅増収となりました。セグメント利益は、売上ボリュームの増加などにより、294百万円（同112.9%）と増益となりました。

利益面では、増収効果などにより売上総利益は5,940百万円（前年同期比110.9%）と増益になるとともに、貸倒引当金繰入額が減少したことなどにより、販売費及び一般管理費が減少し、営業利益は2,523百万円（同150.3%）と大幅増益となりました。

営業外損益では円高基調で推移した為替の影響により為替差損を計上したものの、営業利益の増額により経常利益は2,443百万円（同113.4%）、最終損益である親会社株主に帰属する四半期純利益は1,475百万円（同118.8%）と増益となりました。

なお、売上高及び各利益項目は、第23期（平成13年9月期）から集計している第2四半期連結累計期間（第30期以前は中間期）で過去最高を記録することができました。

当第2四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第2四半期	13,233	5,940	2,523	2,443	1,475
前第2四半期	12,598	5,356	1,678	2,154	1,242
対前年同期比	105.0%	110.9%	150.3%	113.4%	118.8%

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

（単位：百万円）

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第2四半期	24,775	8,516	8,564	5,264	19,462
前連結会計年度	24,737	8,791	9,325	4,753	19,449

当第2四半期連結会計期間末（以下、当期間末）の流動資産は、現金及び預金が大幅に減少したものの、売上債権及びたな卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末（以下、前期末）より微増の24,775百万円となりました。一方、固定資産は、投資有価証券の時価評価額の目減りや円高による有形固定資産などの円換算額の目減りなどにより、前期末と比べ274百万円減少し、8,516百万円となりました。この結果、当期間末の資産合計は、前期末と比べ235百万円減少し、33,292百万円となりました。

流動負債は、短期借入金が増加したものの、仕入債務及び未払法人税等の減少などにより、前期末と比べ760百万円減少し、8,564百万円となりました。一方、固定負債は、長期借入金の増加などにより、前期末と比べ511百万円増加し、5,264百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定のマイナス計上額の増加、及びその他有価証券評価差額金が減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が計上されたことにより、前期末とほぼ同額の19,462百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金)は、前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、5,727百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間(以下、当期間)における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
当第2四半期	447	△751	12	5,727
前第2四半期	194	△1,364	1,277	4,646

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権やたな卸資産の増加、及び法人税等の支払いなどの資金の減少要因がみられたものの、当期間中の税金等調整前四半期純利益(2,445百万円)は前年同期を上回る利益を確保したことにより、営業活動の結果増加した資金は447百万円(前年同期:194百万円の収入)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

インド工場での第3工場用土地使用権の取得などの支出により、投資活動の結果支出した資金は751百万円(前年同期:1,364百万円の支出)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長短借入金の純増額が、期末配当金の支払額を僅かに上回ったことにより、財務活動の結果増加した資金は12百万円(前年同期:1,277百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、国内外の生産能力の拡充に向けた施策を実施するとともに、市場ニーズに即応する提案を実施し、顧客需要の掘り起こしを図るなど、主力製品や新製品の販売拡大を推進いたします。

このような中、平成27年11月11日付「平成27年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)については、為替相場の変動要因、市場動向、世界経済の変化等を勘案し、現時点では修正を行わないことといたします。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,889,917	6,282,369
受取手形及び売掛金	4,530,333	5,003,332
有価証券	26,189	—
商品及び製品	1,559,715	1,691,888
仕掛品	5,490,671	6,096,442
原材料及び貯蔵品	4,184,230	3,588,656
繰延税金資産	1,232,867	1,203,656
その他	920,258	1,075,237
貸倒引当金	△97,170	△165,624
流動資産合計	24,737,013	24,775,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,853,269	1,763,159
機械装置及び運搬具(純額)	2,293,244	2,285,812
土地	907,607	907,607
その他(純額)	413,779	336,104
有形固定資産合計	5,467,901	5,292,684
無形固定資産	117,791	94,566
投資その他の資産		
投資有価証券	885,272	613,978
その他	2,562,933	2,723,146
貸倒引当金	△242,649	△208,036
投資その他の資産合計	3,205,556	3,129,088
固定資産合計	8,791,249	8,516,339
資産合計	33,528,263	33,292,298

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,332,289	2,716,472
短期借入金	1,512,449	1,663,993
未払法人税等	592,054	419,486
前受金	2,547,410	2,491,012
賞与引当金	196,871	211,609
役員賞与引当金	13,000	13,080
その他	1,131,050	1,049,332
流動負債合計	9,325,127	8,564,986
固定負債		
長期借入金	2,963,695	3,416,173
役員退職慰労引当金	236,016	259,346
退職給付に係る負債	525,234	524,423
その他	1,028,240	1,064,670
固定負債合計	4,753,186	5,264,613
負債合計	14,078,313	13,829,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	12,742,161	13,617,438
自己株式	△201,578	△201,578
株主資本合計	19,597,844	20,473,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457,859	236,982
為替換算調整勘定	△605,753	△1,247,406
その他の包括利益累計額合計	△147,894	△1,010,423
純資産合計	19,449,949	19,462,697
負債純資産合計	33,528,263	33,292,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	12,598,345	13,233,515
売上原価	7,241,429	7,293,199
売上総利益	5,356,915	5,940,315
販売費及び一般管理費	3,678,706	3,417,191
営業利益	1,678,209	2,523,123
営業外収益		
受取利息	86,956	63,339
受取配当金	6,625	7,686
為替差益	302,398	—
受取手数料	—	128,643
その他	87,964	30,747
営業外収益合計	483,945	230,417
営業外費用		
支払利息	7,250	7,964
為替差損	—	300,702
その他	776	1,298
営業外費用合計	8,027	309,965
経常利益	2,154,127	2,443,576
特別利益		
固定資産売却益	8,681	1,643
投資有価証券売却益	3,371	—
特別利益合計	12,053	1,643
特別損失		
固定資産売却損	537	51
特別損失合計	537	51
税金等調整前四半期純利益	2,165,643	2,445,167
法人税、住民税及び事業税	840,705	838,778
法人税等調整額	82,124	130,433
法人税等合計	922,829	969,211
四半期純利益	1,242,813	1,475,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,242,813	1,475,956

(四半期連結包括利益計算書)

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	1,242,813	1,475,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	218,540	△220,876
為替換算調整勘定	392,108	△641,652
その他の包括利益合計	610,648	△862,529
四半期包括利益	1,853,461	613,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,853,461	613,427

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,165,643	2,445,167
減価償却費	345,218	366,629
貸倒引当金の増減額(△は減少)	169,256	41,652
受取利息及び受取配当金	△93,581	△71,025
支払利息	7,250	7,964
固定資産売却損益(△は益)	△8,143	△1,591
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,371	—
売上債権の増減額(△は増加)	△279,904	△702,795
たな卸資産の増減額(△は増加)	△507,969	△588,849
仕入債務の増減額(△は減少)	△308,662	△339,310
前受金の増減額(△は減少)	139,678	74,096
その他	△479,433	159,496
小計	1,145,980	1,391,434
利息及び配当金の受取額	95,034	72,726
利息の支払額	△7,585	△8,146
法人税等の支払額	△1,038,704	△1,008,074
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,724	447,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△1,019,861	37,938
有形固定資産の取得による支出	△304,536	△380,446
有形固定資産の売却による収入	15,231	1,732
無形固定資産の取得による支出	△12,799	△11,426
その他	△42,527	△399,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,364,493	△751,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	10,676	△37,153
長期借入れによる収入	2,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△126,600	△347,522
自己株式の取得による支出	△120	—
配当金の支払額	△599,421	△597,994
その他	△6,859	△5,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,277,676	12,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,635	△237,054
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	173,542	△528,618
現金及び現金同等物の期首残高	4,473,245	6,256,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,646,787	5,727,548

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	3,342,039	2,524,489	4,507,572	1,005,529	1,218,715	12,598,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,342,039	2,524,489	4,507,572	1,005,529	1,218,715	12,598,345
セグメント利益	1,129,682	575,370	372,029	291,157	261,032	2,629,272

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,629,272
全社費用	△619,127
その他の調整額	△331,935
四半期連結損益計算書の営業利益	1,678,209

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	3,216,451	2,519,343	4,823,831	991,198	1,682,689	13,233,515
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,216,451	2,519,343	4,823,831	991,198	1,682,689	13,233,515
セグメント利益	1,074,330	748,483	967,533	293,215	294,787	3,378,351

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,378,351
全社費用	△633,358
その他の調整額	△221,868
四半期連結損益計算書の営業利益	2,523,123

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	7,184,395	6,467,841	6,973,163	6,090,092	97.1	94.2
金型	3,409,483	3,002,763	3,649,670	2,964,589	107.0	98.7
付属機器	681,730	665,596	868,671	656,685	127.4	98.7
部品その他	1,340,260	125,348	1,379,450	97,477	102.9	77.8
合計	12,615,869	10,261,549	12,870,955	9,808,844	102.0	95.6

② 販売実績

製品別	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	6,897,862	54.7	7,372,339	55.7	106.9
金型	3,515,022	27.9	3,612,249	27.3	102.8
付属機器	867,382	6.9	846,029	6.4	97.5
部品その他	1,318,077	10.5	1,402,896	10.6	106.4
合計	12,598,345	100.0	13,233,515	100.0	105.0